

現場の3D化を「楽に」「安く」「早く」



Smart Construction Quick3D

スマホ
アプリ

調査・測量

施工計画

施工・施工管理

検査



i-Construction出来形管理要領に準拠
令和4年度小規模土工加点対象

Smart Construction Quick3Dの特長

iPhone/iPadで作業可能

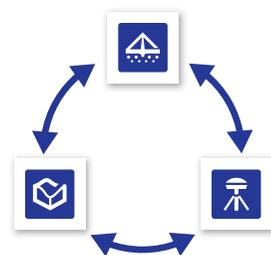
ドローンやレーザースキャナが使用できない現場や小規模の現場でも、iPhoneやiPadにアプリをダウンロードすることで、簡単に現場をデジタル化することができます。

写真測量を用いた出来形管理要領に対応したアプリ

令和4年3月に改訂された地上写真測量を用いた出来形管理要領に準拠したアプリです。標定点を用いることで精度±5cm以内の点群データを作成できます。
※精度は、現場環境や使用状況により異なります。

Smart Constructionシリーズとの連携により更に効率化

Smart Construction RoverやSmart Construction Dashboardと連携することで工数が削減し、短時間で現場のデジタル化が可能になります。



Smart Construction Quick3Dのメリット

iPhoneやiPadに搭載されているカメラやLiDAR機能により、高密度で高精度な現場の点群データ生成が簡単にできます。

Smart Construction Quick3D 活用現場

具体的活用現場①

【大規模造成】

電線下、橋脚下など



具体的活用現場②

【道路・河川】

ブロック張り前の計測など



具体的活用現場③

【都市土木】

飛行制限区域での計測など



Smart Constructionシリーズとの連携

 Smart Construction Rover



標定点の座標データの取得



 Smart Construction Quick3D



3次元地形測量データの取得



 Smart Construction Dashboard



施工現場の見える化

作業時間比較表(400㎡計測時)

作業内容	レーザーキャナ トータルステーション	Smart Construction Quick3D Smart Construction Rover	
座標計測	15分×2人(LS)	10分	Smart Construction Roverによる計測
点群取得	30分×2人(TS)	10分	Smart Construction Quick3Dによる取得
アップロード	5分	作業時間1分+処理時間5分	撮影情報のアップロード
点群生成	20分	作業時間1分+処理時間40分	SiM処理/AR処理
点群Viewerアップロード	5分	作業時間5分+処理時間5分	Smart Construction Dashboardへの反映
検証点精度確認	10分	3分	—
精度確認試験結果報告書作成	20分	5分	—
合計作業時間	150分	35分(+処理時間50分)	

※当社調べ ※作業時間および処理時間は、使用者の習熟度、撮影条件、撮影写真枚数、使用端末およびサーバーの状態などにより、上記とは異なる場合があります。

利用条件	使用デバイス	登録	契約	データ	その他
	 <ul style="list-style-type: none"> iPhone12proシリーズ iPhone13Proシリーズ iPad Pro (2020年発売以降のモデルのみ) PC ※Googlechrome環境が必要です。 	 <p>Smart Construction アカウント</p>	 <p>Smart Construction Quick3Dライセンス</p>	 <ul style="list-style-type: none"> 標定点・検証点 標定点・検証点の座標データ 	—

製品・サービスに関するご相談や導入のご検討について詳しくはお問い合わせ下さい。

Smart Construction お問い合わせフリーダイヤル

 **0120-574-448**

9:00～18:00(土日祝日/年末年始除く)

 EARTHRAIN

株式会社EARTHRAIN

〒106-6029 東京都港区六本木一丁目6番1号
泉ガーデンタワー29階



本パンフレットの情報は2022年9月現在のものです。©2022 株式会社EARTHRAIN